



安全に関するガイドラインおよび警告

このマニュアルに記載されているタスクを開始する前に、人身事故または機器の損傷を防止するために、ここで説明する安全に関する注意事項を確認してください。このセクションの情報は注意事項であり、危険な状況をすべて網羅しているわけではありません。取り付けの手順を実施する際は、常に注意を払い、常識を働かせてください。

『Regulatory Compliance and Safety Information - Cisco Network Convergence System 1010』に記載されている安全に関する警告の詳細なリストを確認してください。

- [標準の警告文 \(2 ページ\)](#)
- [個人の安全と機器の保護のための一般的な安全に関する注意事項 \(4 ページ\)](#)
- [モジュールの脱着の安全上の注意事項 \(5 ページ\)](#)
- [電気機器の安全な取り扱い \(5 ページ\)](#)
- [電源接続に関するガイドライン \(5 ページ\)](#)
- [感電の危険性に関する安全上の注意 \(6 ページ\)](#)
- [レーザー放射に関する安全上の注意 \(6 ページ\)](#)
- [静電破壊の防止 \(7 ページ\)](#)

標準の警告文



警告 ステートメント 1015—バッテリーの取り扱い

火災、爆発、または可燃性液体やガス漏れのリスクを軽減するには：

- 交換用バッテリーは元のバッテリーと同じものか、製造元が推奨する同等のタイプのものを使用してください。
- 分解、粉砕、破壊、鋭利な道具を使った取り外し、外部接点のショート、火中への廃棄は行わないでください。
- バッテリーがゆがんだり、膨らんだりしているときは使用しないでください。
- 70 °C を超える温度でバッテリーを保管または使用しないでください。
- 10.1 PSIA よりも低い低気圧環境でバッテリーを保管または使用しないでください。



(注) 該当するすべてのステートメントとその翻訳の詳細については、『Regulatory Compliance and Safety Information - Cisco Network Convergence System 1010』を参照してください。



警告 ステートメント 1071 - 警告の定義

安全上の重要な注意事項

装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。使用、設置、電源への接続を行う前にインストール手順を読んでください。各警告の冒頭に記載されているステートメント番号を基に、装置の安全についての警告を参照してください。

これらの注意事項を保管しておいてください。





(注) **ステートメント 407** - 日本語での安全上の注意

製品を使用する前に、安全上の注意事項を読むことを強くお勧めします。

<https://www.cisco.com/web/JP/techdoc/pldoc/pldoc.html>

製品を設置するときには、付属のまたは指定された接続ケーブル、電源コード、および AC アダプタを使用してください。

〈製品仕様における安全上の注意〉

www.cisco.com/web/JP/techdoc/index.html

接続ケーブル、電源コードセット、ACアダプタ、バッテリーなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。添付品・指定品以外をご使用になると故障や動作不良、火災の原因となります。また、電源コードセットは弊社が指定する製品以外の電気機器には使用できないためご注意ください。



警告 **ステートメント 1029** - ブランクの前面プレートおよびカバー パネル

ブランクの前面プレートおよびカバーパネルには、3つの重要な機能があります。感電および火災のリスクを軽減すること、他の装置への電磁波干渉 (EMI) の影響を防ぐこと、およびシャーシ内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けられた状態で運用してください。



警告 **ステートメント 9001** - 製品の廃棄

本製品の最終処分は、各国のすべての法律および規制に従って行ってください。



警告 **ステートメント 1073** - ユーザが保守可能な部品なし

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。



警告 **ステートメント 1074** - 地域および国の電気規則への適合

感電または火災のリスクを軽減するため、機器は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。

**警告** ステートメント 1089 - 教育を受けた担当者および熟練者の定義

教育を受けた担当者とは、熟練者から教育やトレーニングを受け、機器を操作する際に必要な予防措置を講じられる人です。

熟練者または資格保持者とは、機器の技術に関するトレーニングを受けているか経験があり、機器を操作する際に潜む危険を理解している人です。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

**警告** ステートメント 1091 - 教育を受けた担当者による設置

この機器の設置、交換、または修理は、教育を受けた担当者または熟練者のみが実施できません。教育を受けた担当者または熟練者の定義については、「ステートメント 1089」を参照してください。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

個人の安全と機器の保護のための一般的な安全に関する注意事項

- ラックへのユニットの設置や、ラック内のユニットの保守作業を行う場合は、負傷事故を防ぐため、システムが安定した状態で置かれていることを十分に確認してください。安全を確保するために、次のガイドラインを守ってください。
 - ラックに設置する装置が 1 台だけの場合は、ラックの一番下に取り付けます。
 - ラックに複数の装置を設置する場合は、最も重い装置を一番下に設置して、下から順番に取り付けます。
 - ラックにスタビライザが付いている場合は、スタビライザを取り付けてから、ラックに装置を設置したり、ラック内の装置を保守したりしてください。
- 感電および火災のリスクを軽減するため、装置を電気回路に接続するときに、配線が過負荷にならないように注意してください。
- 製品の重い部分を持ち上げるには 2 人の人員が必要です。けがをしないように、背中ではなく足に力を入れて持ち上げます。
- 火災や身体の傷害のリスクを軽減するため、最大推奨周囲温度、40°C (104°F) を超えるエリアではユニットを操作しないでください。
- ラックの安定装置を取り付けるか、ラックを床にボルトで固定してから、設置または保守を行う必要があります。ラックを安定させないと、身体に傷害を負う可能性があります。

- 身体に傷害を負うリスクを軽減するために、シャーシは建物に恒久的に固定されたラックに取り付ける必要があります。

モジュールの脱着の安全上の注意事項



警告 ステートメント 1051 - レーザー放射

接続されていない光ファイバケーブルやコネクタからは目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。レーザー光を直視したり、光学機器を使用して直接見たりしないでください。

電気機器の安全な取り扱い



警告 ステートメント 1015—バッテリーの取り扱い

火災、爆発、または可燃性液体やガス漏れのリスクを軽減するには：

- 交換用バッテリーは元のバッテリーと同じものか、製造元が推奨する同等のタイプのものを使用してください。
- 分解、粉碎、破壊、鋭利な道具を使った取り外し、外部接点のショート、火中への廃棄は行わないでください。
- バッテリーがゆがんだり、膨らんだりしているときは使用しないでください。
- 70 °C を超える温度でバッテリーを保管または使用しないでください。
- 10.1 PSIA よりも低い低気圧環境でバッテリーを保管または使用しないでください。



警告 ステートメント 1074 - 地域および国の電気規則への適合

感電または火災のリスクを軽減するため、機器は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。

電源接続に関するガイドライン

設置場所の電源を調べ、クリーンな電力（スパイクやノイズのない電力）が供給されていることを確認してください。

デバイスの電源を接続するときは、次の安全ガイドラインに従ってください。



警告 ステートメント 1024 - アース導体

この装置は、接地させる必要があります。感電のリスクを軽減するため、絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。

感電の危険性に関する安全上の注意

Cisco NCS 1010 は、DC 電源用に設定できます。通電中は、身体の一部や導電性物体で端子を触れないでください。

レーザー放射に関する安全上の注意

Cisco NCS 1010 は、クラス 1 またはクラス 1M のレーザー光源を含む可能性があるため、IEC 60825-2 に従って危険度 1M に分類され、IEC 60825-1 に従ってレーザークラス 1/1M に分類されます。



警告 ステートメント 1051 - レーザー放射

接続されていない光ファイバケーブルやコネクタからは目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。レーザー光を直視したり、光学機器を使用して直接見たりしないでください。



警告 ステートメント 1055 - クラス I およびクラス 1M レーザーまたはその一方

目に見えないレーザー放射があります。望遠鏡を使用しているユーザに光を当てないでください。これは、クラス 1/1M のレーザー製品に適用されます。



図 1: クラス 1M レーザー製品ラベル



静電破壊の防止

静電放電（ESD）によって機器が損傷し、電子回路に不具合が生じる可能性があります。静電放電は、電気プリント基板の取り扱いが不適切な場合に生じ、障害あるいは断続的障害を引き起こします。モジュールの取り外しおよび交換時は、静電放電防止手順に必ず従ってください。

- デバイスが電氣的に接地されていることを確認してください。
- 静電気防止用リストストラップを肌に密着させて着用してください。
- コンポーネントはハンドルまたは端だけを持ち、プリント基板またはコネクタには決して触れないでください。
- プリント基板と衣服が接触しないように注意してください。リストストラップは体内の静電気からコンポーネントを保護するだけです。衣服の静電気によってコンポーネントが損傷することがあります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。